REHABILITATION VIEW 動画一覧

※ ▶印は2025年公開予定項目

実習対策編　96本予定

1章 Introduction

臨床実習とはどのようなものか，どのような日々を過ごすことになるのか，まずはその全体像を見てみましょう。 Introductionでは，臨床実習の目的に加え，1日がどのような流れで進むのかを把握してください。

● 実習の全体像

- ▶ 臨床での「実習」と学内での「実習」の違い
- ▶ 実習の1日の流れ ～病院実習編～
- ▶ 実習の1日の流れ ～通所・訪問実習編～

2章 実習前

実習が円滑に進み，有意義なものにできるかどうかは実習前の準備が大きく左右します。2章では，基本的な実習の心得やマナーについて，具体的な事例を交えた動画で学習しましょう。

● 実習前に確認すること

- ▶ 担当教員へのコンタクト
- ▶ 実習の提出物
- ▶ 緊急時の連絡
- ▶ 配属施設への電話連絡
- ▶ 配属施設までの経路・所要時間

● 身だしなみで注意すること

- ▶ 髪型
- ▶ ユニフォームの着こなし
- ▶ 化粧
- ▶ 実習中の通勤服装

3章 実習中

実習初日・実習中に遭遇する，もしくは遭遇しやすい場面を，事前に疑似体験しておきましょう。こんな場面での対応や行動を想定し，自分ならどうするかを考えてみましょう。

● 実習初日の行動

- ▶ 自己紹介
- ▶ 備品の確認
- ▶ 医師への挨拶

● 実習中の行動

- ▶ 標準予防策（スタンダードプリコーション）
- ▶ 個人情報保護・プライバシーへの配慮
- ▶ 実習先の医療スタッフとのかかわり方
- ▶ 他の実習生とのかかわり方
- ▶ 患者への気配り
- ▶ 患者を移送した先で
- ▶ 患者家族への対応
- ▶ 急変患者への対応
- ▶ 知らない患者に声をかけられたら？
- ▶ 面会者に声をかけられたら？
- ▶ インシデントやアクシデントを生じたら？
- ▶ リハビリテーション室での見学時
- ▶ 廊下や通路での見学時
- ▶ ベッドサイドでの見学時
- ▶ 見学時以外の行動
- ▶ 疑問の解決方法と注意点
- ▶ 通勤で注意すること

4章 検査・測定の導入と解釈

患者への検査測定方法の適切な伝え方（Step1.），検査測定結果の解釈の仕方（Step2.）に焦点を当てて解説した動画は，リハビューの他にございません。正確に実施するのはもちろんのこと，実習では，患者にわかりやすく“伝える”力，正しく“考える”力も求められます。

● Step1. 方法の伝え方 ／ ● Step2. 結果の解釈

バイタルサイン測定	▶ 血圧・脈拍数
疼痛検査	▶ NRS(Numerical Rating Scale)+VAS(Visual Analogue Scale)
形態測定	▶ 肢長
	▶ 周径
関節可動域測定	▶ ROM（Range of Motion）
徒手検査	▶ MMT（Manual Muscle Test）
感覚検査	▶ 表在感覚
	▶ 深部感覚
	▶ 複合感覚
反射検査	▶ 深部腱反射
	▶ 病的反射
筋緊張検査	▶ MAS（Modified Ashworth Scale）
バランス検査	▶ FRT（Functional Reach Test）
歩行能力検査	▶ TUG（Timed Up＆Go）
	▶ 10m歩行
片麻痺機能検査	▶ Brunnstrom stage
運動失調検査	▶ 測定異常を疑う場合
	▶ 変換運動障害を疑う場合
	▶ 共同運動障害を疑う場合
	▶ 立位・歩行の平衡機能障害を疑う場合
認知機能検査	▶ MMSE（ミニメンタルステート検査）
	▶ HDS-R（長谷川式簡易知能評価スケール）

5章 患者とのコミュニケーション

患者とのコミュニケーションに不安を感じる学生は少なくありません。
むしろ，実習前の不安の大半がこの部分ではないでしょうか。
5章では，様々な状況における患者とのコミュニケーションスキルをまとめました。

● こんな場面でのポジショニング

- ▶ 車椅子使用者
- ▶ 杖使用者
- ▶ 階段昇降時

● 疾患別 患者とのコミュニケーション

- ▶ 失語症
- ▶ 認知症
- ▶ 難聴
- ▶ 半側空間無視

● 状況別 患者への対応

- ▶ 車椅子
- ▶ ルート類

6章 CEとのコミュニケーション

CE（臨床教育者）とのコミュニケーションに不安を感じる学生も少なくありません。関係性を良好に進めるためには，正しい立ち振る舞いが大切です。
6章では，実習中によくあるシチュエーションをもとに，CEとのコミュニケーションスキルをまとめました。

● こんな場面での聞き方・話し方

- ▶ 報告の仕方
- ▶ 連絡の仕方
- ▶ 相談の仕方
- ▶ 用事を頼まれたら？
- ▶ 質問のタイミングは？

7章 実習後

ポートフォリオとは，学習者自身の意志で成果や情報を一元化したファイルのことを指し，作成を通じてプロセスの再確認と新たな価値の発掘をすることができます。
7章では，いま注目されるポートフォリオ評価について，作成方法から国家試験への活用方法までを，わかりやすく提示します。

● 次の実習へ向けて

- ▶ 実習内容を凝縮ポートフォリオへ

8章 これだけはNG事例集

臨床で働く先生方のご意見をもとに，実習中，実際にあった学生のNG事例を紹介します。「何をしたらダメなのか」「なぜダメなのか」，事前にトラブルを回避するためのコンテンツです。

- ▶ この発音には気をつけましょう
- ▶ 嗜好品の取扱い
- ▶ 施設内におけるスマートフォン・携帯電話の取扱い ①，②
- ▶ 電子カルテの取扱い

ムービーペイシェント編

リハビリテーションの一連の流れと具体的な患者像をイメージする『**ペーパーペイシェントの動画版**』です。
代表疾患の疑似症例をもとに，セラピストの行動を視覚化しました。

PT編　80本予定

神経系

● 脳卒中（脳梗塞）　急性期

Episode1～10

● 脳卒中（脳梗塞）　回復期

Episode1～10

● パーキンソン病　回復期（重症例）

- ▶ Episode1　入棟が決まって
- ▶ Episode2　他職種との情報共有と初期評価
- ▶ Episode3　理学療法介入3日目のリハビリテーション
- ▶ Episode4　車椅子の調整と装具の作成
- ▶ Episode5　基本動作練習
- ▶ Episode6-①　ステップ練習（前編）
- ▶ Episode6-②　ステップ練習（後編）
- ▶ Episode7　免荷リフトでの歩行練習
- ▶ Episode8　退院前訪問指導・退院後

運動器系

● 人工股関節全置換術（THA）　急性期

- ▶ Episode1　術前理学療法の導入
- ▶ Episode2　術前の動作指導
- ▶ Episode3　手術情報の収集と術後評価
- ▶ Episode4　術後初日の理学療法介入
- ▶ Episode5　術後２日目の理学療法介入
- ▶ Episode6　術後３日目・６日目の理学療法介入
- ▶ Episode7　術後６日目の多職種カンファレンス
- ▶ Episode8　術後10日目の理学療法介入
- ▶ Episode9　術後11日目の多職種カンファレンス・退院後

● 腰椎圧迫骨折　維持期

- ▶ Episode1～7

● 変形性膝関節症（KOA）　急性期～回復期

Episode1～10

内部障害（循環）

● 心不全　急性期

- ▶ Episode1～10

内部障害（呼吸）

● 慢性閉塞性肺疾患（COPD）　急性期

- ▶ Episode1　呼吸理学療法の導入
- ▶ Episode2　ウィーニング
- ▶ Episode3　ベッドサイドでの離床練習
- ▶ Episode4　車椅子乗車練習・多職種カンファレンス
- ▶ Episode5　歩行練習
- ▶ Episode6　6分間歩行検査
- ▶ Episode7　患者教育・多職種カンファレンス
- ▶ Episode8　ADL練習
- ▶ Episode9　退院時指導
- ▶ Episode10　退院後

OT編　100本予定

精神保健

● 統合失調症　維持期～生活期

Episode1～10

● 統合失調症　急性期～回復期，生活期

- ▶ Episode1　初回挨拶
- ▶ Episode2　作業療法導入面接
- ▶ Episode3　初回作業療法への導入
- ▶ Episode4　小集団でのスポーツプログラムへの初参加
- ▶ Episode5　疾病教育
- ▶ Episode6　症状チェックシートの導入
- ▶ Episode7　SST：コミュニケーション教室
- ▶ Episode8　買い物訓練（計画）
- ▶ Episode9　デイケア初参加
- ▶ Episode10　アルバイト開始の報告

● うつ　急性期～生活期

Episode1～10

高齢期

● 軽度認知症　維持期～生活期

Episode1～10

● パーキンソン病　急性期～生活期

Episode1～10

身体障害

● 橈骨遠位端骨折　急性期～回復期，生活期

- ▶ Episode1　作業療法の導入
- ▶ Episode2　医療面接、術前評価、動作運動指導
- ▶ Episode3　術後初日の作業療法介入
- ▶ Episode4　術後2日目～10日目の作業療法介入
- ▶ Episode5　術後11日目～21日目の作業療法介入
- ▶ Episode6　骨癒合、仕事復帰

● 軽度のCVA　回復期～生活期

Episode1～10

● 高齢期SCI　回復期～生活期

Episode1～10

● 高次脳機能障害　回復期～生活期

- ▶ Episode1　作業療法の導入
- ▶ Episode2　医療面接、基本動作の確認
- ▶ Episode3　初期評価
- ▶ Episode4　線分抹消試験
- ▶ Episode5　トイレ動作の確認
- ▶ Episode6　患者本人との面談
- ▶ Episode7　多職種カンファレンス
- ▶ Episode8　再評価

● 乳がん or 大腸がん　急性期～回復期，生活期

Episode1～10